平成 29 年度第 2 回瑞浪市男女共同参画社会推進会議要旨

日　時：	平成 29 年 10 月 5 日（木）　14 時 00 分～15 時 40 分
会　場：	瑞浪市役所　西分庁舎 2 階入札室
出席者（敬称略）：	渋谷典子、近藤悦子、浅沼克郎、板垣城二、安永幸子、工藤美佐子、大竹悦子、津毛信代、最上幸子、森孝浩、西尾直美、伊佐治康利
〈事務局〉	まちづくり推進部長　加藤誠二、生活安全課長　三浦正二郎 生活安全課人権啓発係　和田真奈美、山崎道美
議　題：	（1）「第 2 次みずなみ男女共同参画プラン」進捗報告について （2）平成 29 年度瑞浪市男女共同参画市民講演会について （3）今後のスケジュール （4）その他

内容

（進行：事務局）

1．まちづくり推進部長あいさつ

（省略）

2．座長あいさつ

（省略）

3．議事

（進行：座長）

(1)「第2次みずなみ男女共同参画プラン」進捗報告について

（座長）議題1について、事務局から説明願います。

（事務局）資料に基づき説明

（座長）事務局からの説明について、何か意見はありますか。

（参加者）特になし。

（座長）議事を進めますが途中で戻ってもよいので、意見があればお願いします。

(2)平成29年度瑞浪市男女共同参画市民講演会について

（座長）議題2について、事務局から説明願います。

（事務局）資料に基づき説明

（座長）3プランへ事前投票をいただきありがとうございました。皆さんのご意向はわかりましたので、本日の会議において改めてご意見やご提案をいただく中で、講演会の全体を決めていければと思います。

（参加者）提案していただいた3プランを実際に聴講された方はいますか。

（座長）落語の方は、名古屋市男女平等参画推進センターが講師として2回お招きした方で、私自身が聴講しています。全国を回って男女共同参画について講演している方です。プラン2とプラン3は、講師の著書をもとに提案しました。第1回推進会議で、育児世代の話なども出ましたので、事務局とも相談し提案しました。

（参加者）一昨年の市民講演会は2部構成にし、第2部のミニコンサートで委員（当時）も歌に参加しました。今年度も会議参加者でなにかできたらよいと思います。

（座長）まず講演会の内容を決定し、その後会議参加者が参加できることについて決めていきたいと思います。

（参加者）コンサートは楽しくできたので、今年度は会議参加者や関係者が前に出て一曲歌うというのはどうでしょうか。

（座長）男女共同参画合唱団ですね。

（参加者）一昨年に、委員（当時）参加のコンサートをしたことで、会議参加者の中にも合唱活動をされている方が何人かおみえになるということがわかりました。

（参加者）まちづくりの活動の中で、まちを盛り上げようと幅広い年齢層の方による活動が立ち上がりました。委員（当時）にも見に来ていただきましたが、楽しくやっているのは自慢できます。

（座長）他にご意見はありますか。3プランともにできればよいのですが、それでは一日がかりになります。

（参加者）落語をどのようにされるのか、プラン1がとても楽しみです。

（座長）プラン2や3を選んだ方もみえますので、プラン1講師に伝えて落語話に盛り込んでいただくことはできると思います。プラン2と3を選んだ方ご意見はありますか。

（参加者）私はプラン1を選びました。プラン3については内容が想像できますし、自分自身も孫ブルーになっていません。プラン2は説教的なイメージがしました。最近どんな分野でも落語を通して伝えるということが流行のようで、ニュースなど様々なところで聞きます。落語という形にすることで幅広い世代層にも理解されやすいのではないか思いましたので、この中ではプラン1を選びました。

（座長）プラン2の著者は、自身も子育て中の大学教授で、著書は新聞に掲載された記事をまとめたものです。プラン3を選んだ方はいかがですか。

（参加者）3プランとも良い提案ですが、私はプラン3を選びました。自分自身の経験ですが、先日孫の運動会を見に行ったところ、孫からビデオは撮らないように言われ、学校から禁止されているのかと思っていましたが、周りの方たちは盛んにビデオ撮影をしていました。運動会の後、なぜそう言ったのか理由を聞いたところ、ビデオを撮られるのは恥ずかしいと言います。我々は祖父として記録を残してあげたいという気持ちですが、我々が孫を思う気持ちと孫が我々に対して抱く気持ちに違いがあるということを少し考えました。

（座長）逆の話もあります。プラン3の著者は娘に双子が生まれたのですが、周囲から子育て世代のサポートについて言われていたのが、生まれてみれば自分の子どもの時とは違うと思ったという話から始まります。著書は毎週末に娘一家がやって来るのが初めはうれしかったのですが、高齢になると食事の用意も大変になる中来るなとも言えず、そういう場合にどうすればよいかと悩んでいる仲間ができたりといった逸話を入れた構成になっています。現代は長生きになり、60代が平均寿命だった頃は、孫が小学生くらいの時が寿命だったのが、今は孫が30代になるまで生きるようになりました。プラン2に投票された方にも意見をうかがいたいと思います。

（参加者）今は両親が協力して子育てをする方向に向かっているのかと思いきや、こういうこともあるのかと思いました。近所を見ても、父親が幼児園に迎えに行ったりするのをよく見かけますが、両極に向かっているのかなと思いました。

（座長）現実は2極化していると思います。ワンオペ育児は危険性をはらんでいて、ワンオペが辛いどうしたらよいかわからないというところから児童虐待につながる可能性が指摘されています。

（参加者）私たちの時代は母親が子育てのすべてを担っていて、自分だけが辛いとは思いませんでした。

（座長）今は、隣の家は両親で育児をしているのに、何故自分の夫は何もしないのかと悩んだり違う辛さがあります。様々な意見を出していただきました。皆さんのご了解を得られれば、一番票が多かったプラン1を本年度の市民講演会の演目とし、本日いただいたご意見を講演内容に盛り込ん

でいただくという形にしましょうか。
（参加者）全員同意。
（座長）それでは、講演会の内容は決定しましたので、もう1つの会議参加者が参加する内容について意見をうかがいます。
（参加者）講演会は落語をメインとし、それに合わせて面白いことをするというのはどうでしょうか。たとえば、第1部でコンサート、第2部で落語を行うなどです。第1部のコンサートでコーラスをするのであれば1回の練習でまとまるかどうかというところはありますが。
（参加者）今、「うたごえ喫茶」というものが流行しています。地域交流センターときわで「うたごえ喫茶」に携わっていますが、100人以上集まります。先生が1人みえて、ピアノの伴奏で1、2曲よく知られた曲を歌うと会場が一体化します。
（座長）「うたごえ喫茶」のような形で一緒に歌いましょうというのはよい企画ですね。
（参加者）一昨年のミニコンサートでは、確か20分くらいの時間をいただいて5曲くらい歌えました。
（参加者）1時間で10曲は歌えます。「うたごえ喫茶」の参加者は年配の方が多いですね。
（座長）ジェンダーや男女共同参画については、20代の人達は学校などで学んでいるので、市民講演会には年配の方にも積極的に参加していただきたいですね。
（参加者）ある程度の年代ですと、まだまだ男女共同参画という言葉を知らない方もいらっしゃます。
（参加者）音楽活動で慰問などをしますが、曲を決める際に60代から80代に対象を絞ります。代表的な曲であれば皆さん知っているので、集まる人の年代層で曲を決めていただくとよいかと思います。前回は「野に咲く花のように」を歌いました。自分たちが歌ってから、それでは皆で歌いましょうと呼びかけると一緒に歌う参加者もみえました。今回は、最初から「うたごえ喫茶」というスタイルにして歌詞カードを用意し、自分がギターを弾いてもいいですが、必要であればキーボードなども用意して演奏に合わせて4曲程度歌うというのも面白いと思います。
（座長）「うたごえ喫茶」と落語という構成ですね。
（参加者）歌詞カードを用意してくだされば皆で歌えますね。
（座長）とてもユニークな企画ですね。男女共同参画というテーマに沿う歌があればいいのですが。
（参加者）たくさんあると思います。
（参加者）「うたごえ喫茶」といっても、歌う曲は昭和の歌謡曲ですね。
（参加者）新しい曲ですと、東日本大震災の時に作られた「花は咲く」なども少し難しいパートもありますが皆で歌える曲です。
（参加者）会場は一昨年と同じですか。
（座長）資料に会場のレイアウト（案）と役割分担表がありますから、そちらを見てみましょう。
（事務局）会場は、多くの方に来場していただけるよう、総合文化センターの講堂や、各地区の公民館などを想定しています。各施設における使用可能日の一覧をご覧ください。
（参加者）一昨年の来場者は何人でしたか。
（事務局）130人程度です。
（参加者）大勢の方に来ていただけるように駐車場を考えれば、公民館より総合文化センターの方がよいのではないでしょうか。
（参加者）集客を考えると、総合文化センターになると思います。
（事務局）総合文化センターを使用するのであれば、1月14日（日）または、2月11日（日）の2日と日程が限られてしまいます。公民館を使用するのであれば、12月10日（日）、24日（日）、1月28日（日）や2月25日（日）なども可能日となります。
（座長）私ごとで申し訳ないのですが、1月14日と2月11日は両日ともスケジュールの調整がつきま

せん。3月3日（土）か3月10日（土）であれば可能です。
（参加者）3月だと事業の反省会もしなければならないですね。
（事務局）一昨年は、2月に講演会を開催し、講演会終了後に意見交換会議を行いました。また、3月に1年間の活動を振り返る最終会議を行いました。
（座長）資料2-2の会場レイアウト（案）についてはいかがですか。
（事務局）今配布した資料は、昨年総合文化センター講堂で市民図書館が開催した「図書館寄席」の写真で、高台の組立準備の様子が写っています。もう1つは、落語の講演内容についての資料です。それによると、講師による男女共同参画にちなんだ替歌などもあり、講師と一緒に歌うことも考えられると思います。
（参加者）落語の高台が必要ですね。
（事務局）総合文化センターに高台として使用できる備品や緋毛氈があり借用できます。
（座長）資料2-3のスケジュール（案）についてもご検討ください。
（事務局）ただいま総合文化センターの3月の使用可能日を確認したところ、3月4日（日）午前と3月10日（土）は午前・午後とも使用可能です。3月3日（土）と3月11日（日）はすでに予約済みです。
（参加者）講演会が午前では、参加者も限られるでしょうから、10日（土）午後になりますね。
（座長）3月10日（土）午後に講演会を行い、講演会終了後、推進会議を行うことでいかがでしょうか。皆様のご都合はいかがですか。
（参加者）全員了承。
（座長）講演会の日程が決まりました。講師の資料によると、講演時間は最低で1時間、最大で2時間です。資料2-3のスケジュール（案）によると、講演開始が1時30分で終了が3時ですね。
（事務局）落語講演時間が1時間30分で、講演会終了後に推進会議の予定です。
（座長）それでは、講演会を、落語1時間30分と推進会議で20分程度何かするというようなことでしょうか。その場合、講演会が3時30分に終了しますから、全体の終了時間は、スケジュール（案）から30分伸びて4時30分となります。「うたごえ喫茶」と落語講演会はどちらが先になりますか。
（参加者）「うたごえ喫茶」で会場を盛り上げてから落語講演会に移るのがよいのではないでしょうか。
（座長）「うたごえ喫茶」、落語、講師を交えてもう一度歌という構成でもいいですね。案内チラシにそれぞれの開始時間を明記すれば、男女共同参画落語の聴衆だけでなく、地域交流センターの「うたごえ喫茶」参加者など新しい方にも来ていただけますね。皆さんがそれぞれの地域で講演会について説明しやすいよう、チラシはどのように作るのがよいですか。「うたごえ喫茶」と落語への誘い文句などを考えてください。
（参加者）喫茶と書いてあると、飲み物が必要になりますか。
（参加者）講演会にお金をいただくのは、皆さん参加しにくいですよね。
（参加者）「うたごえ広場」はどうですか。
（参加者）副題は、「一緒に歌いましょう。笑いましょう。」などはどうでしょうか。
（座長）副題は今日決めた方がいいですか。
（事務局）できればお願いします。
（参加者）講演会の開催日が、3．11の前日になるので、それを勘案して、先程「花は咲く」という話もありましたが、そういった曲を1曲織り交ぜながら、皆さんがご存知で簡単に歌える曲にするのはどうでしょうか。
（参加者）講師提供の資料に、おしゃべりタイム、歌とミニ講座とありますが、この方が歌われるのですか。
（座長）1曲すべてを歌うわけではなく、曲の一部分を歌われます。

（参加者）講師による1曲と、あとは選んでいただければと思います。
（参加者）いくつか曲を選んで事務局と相談します。「花は咲く」はよいアイデアですが、歌うのは意外と難しいですよ。
（参加者）難しいですが、伴奏があれば歌いやすいです。
（参加者）伴奏はやります。1小節づつ順番にフレーズを重ねていく歌い方にしますがいいですか。あとは3曲くらいにして「花は咲く」を最後に歌います。
（座長）副題は、先程ご提案いただいた「一緒に歌いましょう。笑いましょう。」にして、男女共同参画講演会の集客に効果のある大きなテーマはなにがよいでしょうか。構成は、第1部が「うたごえ広場」で第2部がジェンダーハラスメントについての落語でよいですか。
（参加者）落語はまさに男女共同参画がテーマということですね。
（座長）（評論家の）樋口恵子さんは、これからの男女共同参画は男女混声合唱だと言ってみえますので、合唱というのは男女共同参画にフィットしていると思います。樋口さんは、混声合唱でみんなが声を出して歌っていくことが男女共同参画社会だとおっしゃっています。
（参加者）男女で声を合わせていくということですね。
（座長）ソプラノのパートだけとかいうのではなく、みんなで声を合わせていくと、第9交響曲の合唱のように素晴らしい歌声になるでしょうという話をよくされていました。
（参加者）そういうことからすると、この構成はとてもよかったですね。
（座長）先に事務的なことを決めた方がよいですね。なにを決めればよいですか。
（事務局）まず、今話しあっていただいたように講演会を2部構成にすることは皆さまの合意ということでよろしかったでしょうか。
（参加者）全員同意。
（事務局）構成と時間は、第1部が「うたごえ広場」で20分、暫時休憩後、第2部が落語に続く形ですね。講師の提案書によると、落語は最低1時間、グループトークを行うには2時間必要ですが、落語全体を1時間30分とするとグループトークは難しいと思われます。
（座長）会場をグループトーク用に作らなければいけませんね。
（参加者）講演会終了後、意見交換も含めて開催する推進会議を1時間程度とすると落語の講演時間がおのずと決まってきます。
（座長）資料のスケジュール（案）を見てみましょう。1時30分に開演し、市の代表のあいさつの後、1時35分からが第1部ですね。1時55分くらいまでが「うたごえ広場」で、休憩後、2時から3時30分までが落語講演、推進会議を3時45分頃から始め4時30分に終了ということでいかがでしょうか。1時間30分の講演時間中にワークショップとして参加者の声を聞くのであれば、グループワークを難しく考えないで隣の人とおしゃべりしていただくこともグループワークになるので、机まで移動させなくてもよいのではないかと思います。5～6人のグループを作ることはできないけれど、たとえば机に座っている隣同士2～3人でしゃべっていただくということであればできますと講師に伝えていただければと思います。
（参加者）講師資料に、開催時間が2時間未満の場合は自動的にグループトークは割愛させていただきますとあります。
（座長）それでは、講師がグループトークをどうしても言われれば、隣同士で話していただくことはできますとお伝えください。
（参加者）細かい話になりますが、この会場レイアウトですと椅子だけの配置になっていますが、机も出しますか。
（事務局）お配りしたのは参考レイアウトですが、落語を聞く場合は机がない場合が多いかと思いま

す。そのあたりも含めていかがでしょうか。

（参加者）机の移動はまたもとに戻すのも大変ですし、落語を聴くのに机があっても差し障りはないのではないでしょうか。

（参加者）人数次第だと思います。130人程度であれば、机を置いたままでもできると思いますが、それ以上入るということになれば、机を撤去して椅子だけ並べる、入場者があまりに多ければ、会場は大ホールということになってくると思います。

（参加者）2年前にミニコンサートと講演会を開催した時は机は置いたままでした。

（座長）名古屋市でこの講師の講演会をした時も机はありました。グループトークもしたので、四角い机に皆がすわって落語を聴きました。

（座長）それでは、講演会スケジュールについては大体以上のようでよいですか。あと決めなくてはいけないことはなにかありますか。

（事務局）講演会全体としては、1時間30分の間に収めていただく落語と「うたごえ広場」が20分でよいですか。

（座長）「うたごえ広場」があるので、講演内容はできれば落語中心にとお願いしたいですね。講師の方は、よくわかる方なので、プラン2とプラン3のアイデアや本会議での意見も伝えて講演内容に反映させていただくとよいのではないでしょうか。あと決めることは、それぞれの役割分担とアンケートの内容についてです。アンケートは毎年同じ内容でしょうか。

（事務局）今回は内容に多少の変更があります。アンケート（案）に、追加するのがよい項目など皆さまのご意見をお願いします。

（座長）アンケート3．講演の内容についての設問ですが、（2）講師、（3）内容となっているのを（2）を内容にしていただき、その下に1つめを「うたごえ広場」、2つめを落語にしていただくと、どちらが印象に残ったかがわかると思います。そして落語のところで講師について問いかけるというように工夫していただくとよいかと思います。役割分担について皆さんのご希望はありますか。

（参加者）駐車場係は、入場者が130人程度であれば必要ないと思います。

（座長）駐車場は、入場者がそれほど多くなければトラブルは起きないということでよいですか。受付係は、それぞれの地区の方がいらっしゃった方がよいでしょうか。受付係は資料とアンケート用紙をお渡しするということですね。入場者に記名していただきますか。

（事務局）記名はしていただきません。

（座長）会場の案内係は、できるだけ前に座っていただくよう誘導するのですね。司会と講師接待は職員の方ですか。

（事務局）前回は、委員（当時）の方に司会をしていただきました。

（座長）司会を2人にすると安心してできるのでよいと思います。

（参加者）男女2人で司会をするのもよいですね。

（座長）アンケート回収係は、会場の出口で回収しますが、アンケートへの協力についても声掛けをしていただきます。希望される役割があればお知らせください。会場の後片付けは全員で行います。会場準備は、スケジュール（案）では11時に集合になっていますが、皆さん集まれますか。

（事務局）準備は職員が行いますので、12時45分くらいにお集まりいただき、入場者の対応にあたっていただければと思います。

（座長）では、会場準備はお願いできるということで、皆さんは12時45分に集合して1時の開場に備えてください。

（参加者）「うたごえ広場」の当日リハーサルを行いたいと思います。会場で行うのが一番よいですが、それが難しいのであれば、他の場所で集合時間を早めて行いたいです。

（座長）リハーサルにはどれくらいの時間が必要ですか。
（参加者）全曲歌っても30分程度あればよいと思いますが、「うたごえ広場」の設営時間も必要です。
（座長）何をすればよいのか言っていただければ、それは皆でできると思います。
（参加者）昼食前の11時に集合でどうでしょうか。
（座長）会場の設営とは重なりませんか。
（事務局）会場準備はリハーサル前に終了するようにします。
（座長）それでは、皆さんは11時に集合し12時まで「うたごえ広場」の設営とリハーサルを行い、12時から12時45分の間に昼食を済ませ、1時の開場に備えることとします。
（事務局）会場設営後は机や椅子が並んだ状態ですが、「うたごえ広場」はその状態で行いますか。
（参加者）会議参加者は前に出て、来場者は座ったままで歌うことになります。曲が決まり次第、歌詞カードを作ります。
（座長）歌詞カードを早く作っていただければ、皆さんも事前に練習ができますね。
（参加者）当日までに一度でよいですから練習しておきたいですね。
（座長）ピアノは必要ですか。
（参加者）ピアノは必要ありません。ギターでやります。
（座長）それでは、最終リハーサルは講演会当日11時から行い、その前に1回リハーサルを行うということでよいですか。
（参加者）推進会議以外で集まることも可能ですか。
（事務局）今年度推進会議は4回開催する予定です。本日が第2回目ですので、第3回推進会議は講演会終了後に行い、第4回推進会議で今年度の活動の振り返りと来年度の活動計画を話し合っていただければと考えています。
（座長）3月10日が3回目ということですね。3月10日の前に3回目の会議を開催して来年度の計画をすべてたててしまい、講演会当日に第4回会議を開くというのはどうですか。
（事務局）会議資料の活動報告が準備できれば可能です。
（座長）3月10日以降に、皆さんに集まっていただくのは大変だと思いますので、平成30年度の活動計画については、第3回推進会議の議題にしたいと思います。本日宿題と出しておきますので、具体的に何をしたいのか、皆さんで考えておいてください。
（事務局）講演会当日の役割分担については、事務局で振り分けてよろしいですか。
（参加者）了承。
（座長）集客に効果的な大きなテーマを考えて下さい。案内チラシはいつ頃作りますか。できあがったものを皆さんにお渡しして、地域で配布していただきたいと思います。
（事務局）チラシについては座長にご相談しながら早めに用意します。
（座長）男女共同参画講演会で「うたごえ広場」と落語を行うのは岐阜県では珍しいと思いますので、リハーサルも含め報道機関に情報提供していただければと思います。
（事務局）報道機関への情報提供と、広報みずなみ2月号に講演会記事を掲載します。事前リハーサルについては、なるべく講演会開催日に近い2月後半に行うのがよいのではないでしょうか。
（座長）2月後半の皆さんのご予定はいかがですか。
（参加者）できれば木曜日が都合がよいです。
（座長）2月22日（木）午後2時からを第1希望、2月15日（木）を第2希望とし、本日欠席の方にうかがっていただけますか。
（事務局）今日ご出席の皆さまは2月22日でご都合はよろしいですか。
（参加者）全員同意。

（事務局）会場を確認したところ、2月15日はすでに予約済みでしたので、2月22日午後1時から5時までを予約しました。
（座長）それでは、リハーサルを2月22日に行うことで進めていきたいと思います。皆さん毎日声を出す練習をしておいてください。
（参加者）リハーサルは、声の聞こえ方を確認するために講演会場で行うのがよいと思います。練習で大きな音だと感じても、実際に人が入ると音が吸収されて響かなくなるので、少し大きいと感じるくらいの方がこじんまりしなくてよいです。マイクの本数が限られますが、4本あれば大丈夫です。
（参加者）「うたごえ広場」の時は、落語の高台は出ている状態ですね。
（参加者）その状態で、高台の前で歌います。
（座長）職員の方に記録撮影をお願いします。
（参加者）1回限りの公演ではありますが、「うたごえ広場」のバンド名やグループ名のようなものをつけるのはいかがでしょうか。
（座長）それについて、なにかアイデアはありますか。瑞浪市の花は何ですか。
（参加者）桔梗です。
（参加者）桔梗か、または桔梗に近い花の名前が英語とかフランス語とか、他の言語でないでしょうか。
（座長）次回推進会議までに、皆で名前を考えましょう。時々、参加者の名前の頭文字をつなげて作ることがありますが、結構いい名前ができたりします。
（参加者）昔映画で見ましたが、「エゴラド合唱団」というものもあります。どら声の逆読みなのですが。
（参加者）公演はギターが1本とあとは歌ですか。
（参加者）それが一番簡単なスタイルですが、必要であればバンドを連れてきます。
（参加者）そこまですると、「うたごえ広場」がメインになってしまうので、ギター1本でよいのではないでしょうか。
（参加者）ピアノかキーボードを使うのはどうでしょう。
（参加者）ギターだけの方が、歌声が前に出るのでよいと思います。
（座長）「うたごえ喫茶」ではどうですか。
（参加者）ピアノとアコーディオンとハーモニカを使用します。
（参加者）ピアノでメロディーを弾いてもらうと歌いやすいです。
（参加者）「うたごえ喫茶」にピアノが上手なかたがみえます。
（参加者）中学の元音楽教師でピアノが上手な方もいらっしゃいます。
（参加者）この会議参加者だけで公演を行うのも意義があると思います。どうしても必要ということであれば、外部の人に頼めますが、リハーサルでまずはギターでやってみましょう。やってみてどうしてもということであれば、演奏者を探しましょう。
（座長）それでは、リハーサルの様子を見てみましょう。こうした発想は、地方自治体としてユニークだと思います。いい意味で伝え方の工夫をされていますね。
（参加者）多くの方が集まりやすい企画ですね。
（座長）学生で落研の方がみえるかもしれませんから、学校関係者にもチラシを配るといいかもしれません。また、介護施設などに配るのも、外出することが可能な人はちょっと外に出てみようかという気持ちになるかもしれません。
（参加者）小学校のPTAも動員力があります。でもあまり参加者が多くなると会場を大ホールに変更しなくてはいけなくなりますね。
（座長）立ち見があるくらい集まればよいですね。講演会に来て楽しかっただけで終わらないように、

参加した方たちが地域に帰って男女共同参画について広めていただくような内容になればと思います。それでは、講演会についてはこれで終わります。事務局お願いします。

(3)今後のスケジュール

(事務局)議題3今後のスケジュールが決定しました。第3回推進会議を平成30年2月22日(木)午後2時から総合文化センター講堂において開催します。また、講演会当日については、平成30年3月10日(土)午前11時に集合しリハーサル後、午後1時30分から「うたごえ広場」、午後2時から落語講演、午後3時30分に講演会終了後推進会議を行います。第3回推進会議までに、来年度の活動計画を考えていただきご提案ください。

(座長)来年度の活動計画にプラン2、プラン3の復活も可能です。

(4)その他

(座長)議題4その他について、事務局から説明願います。

(事務局)下記について説明と案内

・瑞浪市男女共同参画市民意識調査について説明
・「働く女性のためのキャリアアップ講座～私らしく働くために」案内
・「キャリアデザイン講座～継続就労のために身につけたいこと」案内
・「イクボス養成ミニ学習会」案内

(座長)今年度実施される男女共同参画市民意識調査について、調査票の性別欄をLGBTに配慮したとの報告でしたが、市民講演会の受講者アンケートの性別欄も、事務局のご判断になりますが、同様の配慮をされたらいかがでしょうか。

(事務局)ご指摘をいただきありがとうございます。そのようにさせていただきます。

(座長)それでは、これで議事がすべて終了しましたので、進行を事務局にお返しします。

(事務局)スムーズな進行をありがとうございました。本日の議事録につきましては、後日郵送にて皆さまに送付しますので、ご確認いただきますようお願いします。これをもちまして、平成29年度第2回瑞浪市男女共同参画社会推進会議を終了します。長時間にわたりありがとうございました。

閉会